



参加者募集

特に事前申込みは必要ありません。

- テーマ**
- ①第6次行政改革実施計画アクションプランについて
 - ②斜里町国民健康保険病院の経営改革について
 - ③高齢者施策等の見直しについて

「コロナ禍」や「核のゴミ問題」など、今年は特に自治体の財政に注目が集まっているところですが、斜里町でも今後5年間の財政試算で「まちの貯金」である財政調整基金が、このままでは3年後の令和5年度には、ほぼなくなってしまう見通しとなっています。

「人口減少」「少子高齢化」など地域社会が大きく変化する中、国保病院や高齢者施策など、今後の町政の行方を左右する課題をテーマに「持続可能なまちづくり」について考えます。

- 出席予定**
- 斜里町長 馬場 隆
 - 斜里国民健康保険病院長 合地 研吾
 - 斜里国民健康保険病院副院長 菊一 雅弘 他

持続可能なまちづくりを考える

町民懇談会

今変えなければ、町の存続が危うい

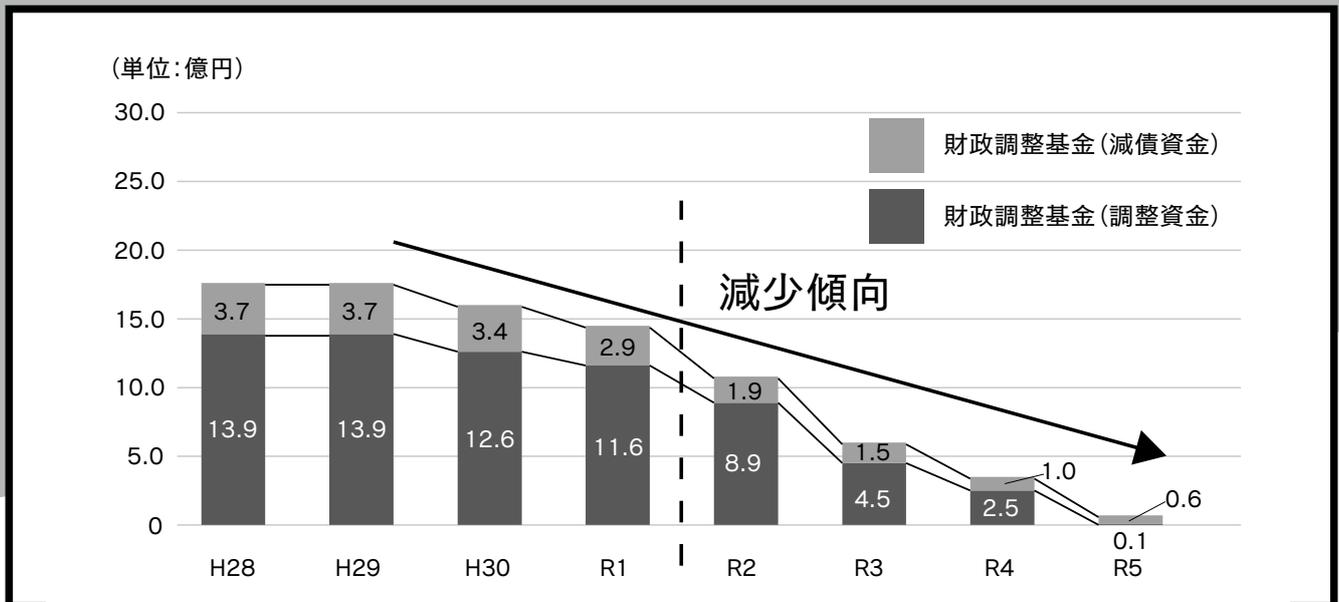


<p>第1回</p> <p>11月4日(水)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>ゆめホール知床 公民館ホール (本町4番地)</p>	<p>第2回</p> <p>11月5日(木)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>ぼると21 2階会議室 (青葉町40番地2)</p>	<p>第3回</p> <p>11月6日(金)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>斜里小学校 アトリウム (文光町29番地2)</p>
<p>第4回</p> <p>11月11日(水)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>中斜里公民館 (中斜里38番地)</p>	<p>第5回</p> <p>11月12日(木)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>ウトロ漁村センター 大ホール (ウトロ香川1番地)</p>	<p>第6回</p> <p>11月13日(金)</p> <p>18:30 ~ 20:30</p> <p>ゆめホール知床 公民館ホール (本町4番地)</p>

いずれも同じ内容です。ご都合に合わせてご参加ください。

参加の際はマスク着用をお願いします

「斜里町の貯金」の推移



斜里町の基金残高は、現在でもすでにオホーツク管内で最も少ない水準にあります。

その大きな要因が、斜里町が「過疎」や「合併市町村」に該当しないため、これらを対象とした有利な地方債（町の借金）を活用できないことです。これらを活用している他自治体と比べ、決して恵まれた状況ではない斜里町ですが、農業、漁業、観光業の基幹産業を柱とした安定した税収基盤のもと、なんとか堅実な財政運営を行ってきました。しかし、人口減少や少子高齢化、近年の国保病院や下水道会計等への繰出金の増加、コロナ禍の影響を受けた税収の低下などが起因して、財政収支バランスが崩れた状況となっています。そのため、斜里町の「持続可能なまちづくり」に向けた財源確保を早急に進める必要があります。

健全化に向けた取り組み

町では、財政健全化をより具体的かつ重点的に進めるために「アクションプラン（令和2年度～令和5年度）」を作成することとしました。

アクションプランは大きく4つの考え方に基づいています。1つ目は、町財政の毎年経常的にかかる経費の収支バランスが崩れており、これを改善します。2つ目に、病院や上下水道などの企業会計・特別会計が独立採算を基本に、収支のバランスをとります。3つ目に、人口減少や少子高齢化、インフラの老朽化など、斜里町の将来を見通し、投資的な財源の確保します。4つ目に、そのために「返礼品付ふるさと納税」など、様々な収入確保策を同時に行います。

主催 斜里町

開催協力 斜里町自治会連合会

問い合わせ

斜里町役場総務部企画総務課
斜里町本町12番地
0152-23-3131